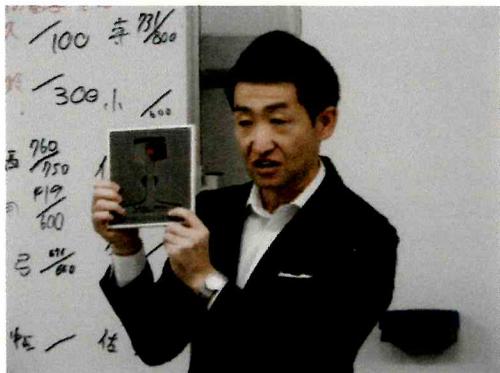


2023年10月21日 私の仕事を紹介します

メーカー勤務 海外駐在員 小池 貴義 先輩



新町中学（元田端中）を三十数年前に卒業、卒塾された、OBの小池先輩を迎えてお話を伺いました。小池先輩はメーカーに勤務され、海外駐在員をされています。日本と外国を行き来している生活、仕事内容についてお聞かせいただきました。

先輩が勤務される会社は鉄道、情報通信、電力、国土交通省、大きくはこの4部門から成り立つ会社で、営業職をされています。ライフラインの設備など、生活に必要な部分のサポートをする仕事をされています。先輩が働かれている部門は鉄道のインフラの営業を扱う仕事をされています。地元田端はJRにゆかりある土地ですので、その仕事を任せたことに縁を感じられたそうです。近年、海外日本企業は新幹線など海外市場へと目を向けるようになりました。

「君たちも英文法や英熟語の勉強をやっているかと思うけれど、私はどちらかというと英語は得意な方ではありませんでした。海外駐在が決まった時も中学生の教科書を見直したくらいでしたから、けっして英語が得意だったわけではありません。しかしどこでも行けと言われたら行くのが日本のビジネスマンです」

そうして、ベトナムを皮切りに台湾、マレーシア、インド、タイ、ヨーロッパ諸国などの海外の駐在員として働くようになりました。最初は、ベトナムに一人営業を行くように会社から言わされました。同行者もいない状態でした。拙い英語ながら、一生懸命話した結果なんとか伝わりました。海外を回る度に英語の勉強をもつとしておけば、もっと出来たのだろうなと思っていました。「その時にやれることをしっかりとやるべきだ」と今思います。

仕事は競合他社、国内だけでなく海外との争いの中で、より案件を取っていくことが必要となります。その仕事の中で、近年は、単身赴任でタイへ駐在していました。家族を日本に残し単身赴任をしました。

ODAの仕事の50%は日本企業が取っても大丈夫ですが、残りの50%は現地の企業に仕事が行くようにしないとODAの意味がなくなります。そこで、現地の工場で日本の技術、ノウハウを伝え、直接現地で作るようにしました。現地では、数十か国の人たちが集まり、会議などすべて英語で行われます。長年の経験のなかで、聞き取ることも話すことも出来るようになってきました。現地では、自宅から現場までは往復120kmを4時間かけていました。時間の無駄を感じ、現場近くに住みたいとお願いするも、安全性のためかなかなか許可



が下りませんでした。そうしてなんとかアパートが見つかりました。写真を見てください。水牛が写っていますね。私が借りた部屋から見える景色です。部屋にはシャワーはあるもののお湯は出ません。「お湯が出ないのか」と問うとどこもそうでした。「郷に入っては郷に従え」ですね。ヘビ・コブラ・野犬がいて、車がないと生活も出来ないような場所でした。車が必要でしたので、国際免許をとりました。夕食はどう

するかといった問題がありました。レストランは20時には締まります。コンビニに行くにも車で45分もかかるような場所でした。自炊は考えていましたのでキッチンは不要と考えていました。そこで最初は果物を買いましたが飽きてしまいます。試行錯誤を繰り返しながらある時、スーパーでコーンフレークを見つけ、三年間毎夕食をコーンフレークにしました。そして通勤等にむだな時間をなくすようにしました。田舎での生活をしていく中で、大変なことも多くありましたが、現地のローカルスタッフとの集いなど楽しみもありました。現地の方と同じ目線で、ともに仕事をするということが大事だということを感じました。タイで仕事をさせてもらい、そこでお金をいただいているということを忘れてはいけないと意識しました。

仕事のやりがいは？

- 実際に電車が走ったのを見た時に、タイの人たちに少しでも役に立てたと実感しました。
- タイで食べてはいけないもの、生活で大変だったこと？**
- 生もの、水は安全ではないので避けた方が無難です。また、海外は治安が日本よりは良くないので、特に海外での一人歩きは避けた方が良いです。

会議の中で困ったことは？

- 専門用語も全て英語でしたが、チームを組んでいたので担当ごとに発言をしながら会議を進めていました。

日本に帰って来たなと感じた時は？

- 国の中心地を離れると、安全ではない地域が多くあります。日本は改めて安全だと思います。日本に帰ってきたときに、街灯の有り難さを感じました。

仕事に翻訳機などは使いましたか？

- 最初は使ったこともあります、即時性があまりなく、仕事の上で慣れていましたので、ほとんど使っていませんでした。

2023 10/21 小池先輩の特別授業アンケート 海外駐在員編

印象に残った話を具体的に書いてください

- ・言葉がわからなかつたときに、書いて伝えたという話。
- ・外とうかなかつこと

女性は寝てて歩かない方がいい。

トイレットペーパーをもといつた方がいい。

タイでは都会と地方では差があること

3年間ずっとつかない夜=食ったこと

言語の壁が一番の問題なのかな、と思つたけれど
文化や環境もやはり大きな問題だということ。

海外は部署で生活する生活元年たとえ
食べ物もなくてそのまま飛んでかかる地域があること。

海外での日常生活実体験をもとに教えてくれる。

とても興味をもつて。

タイでの生活で食べ物に大変苦労したお話し

ODAのお話し、JICAのお話し

・バンコクは良い生活をしたいのにそのための資金がないこと。

・いこした場所の前に水牛がいるシカ現したこと。

保護者様

実際の体験を交えたお話をきくのが
子どもにもう少し詳しく聞いて

2023 10/21 小池講師の特別授業アンケート 海外駐在員編

○自分にとってプラスに思えたことは何でしょうか？

[自分たちが今、生活している環境があれこれあっていい
ということが分かった。]

[英語が大事だという事、勉強はしておいた方が
自分の為になる]

[どんな環境でも努力を怠るなげればやる事は

[英語トークといった翻訳は万能ではないから、
勉強は必要にはなってることなど

[今のうちから勉強しておいたほうがいいこと

[英語ができなくても努力したいで海外でも仕事ができるということ]

[今勉強でこまごまと。いいこと多くないこと。

[海外で人生を豊かに喜んでやりたいをくわしく聆听おもひがして。
またどのような生活を送りたいかを聞いて参考になります。

保護者様

大人の仕事(とくに会社員の人たち)
子ども達にとっては具体的に何をしていが、
想像もつかない。と思うので今日のお話は
とても参考です。

2023

10/21 小池先輩の特別授業アンケート 海外駐在員編

○自分はどういう大人になりたいですか？

他の人に経験でもない自分の経験をじい
海外にて現地のことを深く見つけたい。

自分の意見をもったしっかりした人

様々な場所で多くの経験を大切にして育てたい
でいる大人

努力でこそ、責任感のある人

自立できる大人

努力してできる大人

日本でも、海外でも活動する大人

どこの社会にも通用する大人

社会で役に立つ人。

周りのことややられること。

他の人の役に立てるような大人になりたい。

様々な経験を受けたい。

英語で話すことができる大人

やられた環境の悪い面を嫌だと思うのではなく、そのニヒル
良のニヒルをうけて乗り切るような大人。